

香教連・各単組行事の様子、御案内

全日教連中国四国ブロック会議(兼) 第四〇回教研大会開催



一月十九日(土) 十四時より、オークラホテル丸亀において、衆議院議員・大野敬太郎様、参議院議員・三宅伸吾様、香川県議会議員文教厚生委員長・高城宗幸様他、多数の県内外の御来賓の方々や教育関係団体代表者をお招きし、平成三十年全日教連中国四国ブロック会議(兼) 第四〇回香教連教育研究大会が盛大に開催された。



次に、記念講演では、落語家・桂こけ枝師匠をお招きし、「日日是笑(で暮らすために)と題し、笑顔になる、また笑顔にさせるコツや御自身が経験されたいじめをどう乗り越えたかなど、講演と落語を交えながら熱心におもしろく御講演いただいた。「まずは先生が笑顔でないと児童生徒は笑顔になれない。その周り(保護者や地域)も笑顔になれない。いろいろと今の時代、先生方は本当に御苦労はあると思うが、先生方がしっかり笑顔で児童生徒と接していただきたい。」や「気にせんでええことは気にせんでええ。」、「笑顔があるところに健康あり。笑顔があるところに幸せあり。」など、こけ枝師匠ワールド全開で、参加されていた先生方を笑顔にそして元気にしていただいた。



二日目の一月二十日(日)は、中野うどん学校琴平校にて、うどん作り体験を行った。うどん学校の講師の先生も、笑顔で元氣よく、そしてとてもおもしろく御指導していただいた。県外から参加された先生方に、本当に楽しく香川の文化を体験していただいた。一日目、二日目と参加された先生方の交流も深まり、本当に笑顔が絶えない素晴らしい研修会になった。

高学協パワーアップ研修会開催



一月十二日(土)、十四時三十分より、香川県教育会館二階第一・二会議室において、平成三十年度高松市学校職員協議会パワーアップ研修会が開催された。

安部忠明高学協会長の挨拶の後、「通常学級でのユニバーサルデザインと合理的配慮に基づいた支援」と題して、特別支援教育士・堺LD研究会事務局長・堺市立榎小学校、大平章嗣先生に講演いただいた。RTIモデルを参考にした学級経営方法や児童把握方法、具体的な実践事例などを基に話してくださった。段階を踏まえて分かりやすく、またすぐに実践できる事などをお話をしていただき大変貴重な研修会となった。

講演資料など詳細については、香教連ホームページ(単組情報)高松市学校職員協議会)を御覧ください。

大教協パワーアップ研修会開催



一月十六日(水)、十八時三十分より、大川オアシスにおいて、平成三十年度大川教職員協議会パワーアップ研修会が開催された。

朝日洋一大教協会長、安本薫香教連委員長の挨拶の後、「これからの教育を考える」新学習指導要領とプログラミング教育」と題して、鳴門教育大学大学院・高度学校教育実践専攻(地域連携センター) 所長 教授・阪根健二先生に講演いただいた。プログラミング教育とは「プログラミン的思考(自分がしたいと思う活動を実現するために、どのような動きが必要で、どのように組み合わせたらいかを論理的に考えていく力)」を育てていくことで、これまでの学校授業で培ってきたものと同様のことであることなど、分かりやすく、ユーモアを交えながらお話をしていた。大変有意義な研修会となった。

講演資料など詳細については、香教連ホームページ(単組情報)大川教職員協議会)を御覧ください。

教師力向上講座開催



一月二十七日(日) 九時より、香川県教育会館二階会議室(主会場: 国立大学法人・鳴門教育大学)において、教師力向上講座を開催した。国立大学法人・鳴門教育大学、徳島県教育文化研究所(徳教団)、香川県教育文化研究所(香教連)の「教職員の働き方改革」における共同研究の取組のひとつとして、香川会場をサテライト会場として活用した研修会として行った。

講師には、NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」にも御登場された、教育実践研究家・菊池省三先生をお招きして、「ほめ言葉のシャワーの奇跡」と題して御講演いただいた。香川会場でもたくさん先生方が聴講した。

「菊池学級」の子どもたち」の様子から、「ほめ言葉のシャワー」が成立する教室」になるための手立て、「大人も子どもも一緒にしよ！」の視点からコミュニケーションの取り方や人間関係に関する考え方、安心できる場所(環境)のつくり方など、これからの教育現場で必要不可欠な内容を分かりやすくユーモアを交えながら話していただいた。本当に貴重で有意義な研修会となった。



詳細については、国立大学法人・鳴門教育大学のホームページにも掲載される予定である。また、遠方での講演を近隣の施設でライブで貴重な講演を聴くことも可能であることも一定の成果としてみられた。画像や音声など細やかな修正課題もあったが、課題を一つひとつ解決していけば、これからの教育現場でのIT活用による研修にも活かせることができる。「教職員の働き方改革」のひとつの解決策として発信できたのではないかと考える。

今後、このような著名な先生をお招きして、先生方によりよい研修会を提案できるような努めてまいります。よりよい研修会を定期的に開催していくためにも、より多くの先生方に御理解いただき、会員となって御協力いただければ幸いです。

どうぞよろしくお願いいたします。